

【実践報告】

公立小・中学校教員採用試験などに向けた取組の実際

広島文教女子大学人間科学部

初等教育学科 教授 佐伯 育郎

1 平成29年度・教員採用試験対策チャレンジセミナーの実際

本学では、学生からの要望に応える形で教員採用試験対策チャレンジセミナーを行っている。開催する時期により、春期セミナー、前期セミナー、夏期セミナーに大別できる。後期には、臨時的任用の試験対策も行われている。これらの取組は、正規の授業ではなく、課外で行われる自由参加型のセミナーである。学生の要望に答える形で本学教員によって開催されることを前提としており、学生の主体的な学びを支援するものである。以下、今年度の取組について報告する。

1. 1 春期セミナー

春期休業中には、教員採用試験対策チャレンジセミナーが実施された^(表1)。学生のセミナー委員が事前に開講希望講座を調査・検討し、教員への依頼・調整を行い、時間割を組んでいる^(表2)。初等教育学科教員を中心として、人間福祉学科教員による講座も開催されており、全学的な取組となりつつある。

【表1：春期セミナー一覧】

内容	担当	詳細
国語	岡	学習指導要領の解説、板書指導など
国語	橋村	学習指導要領の解説
社会	村上	学生が苦手とする単元（事前調査に基づく）の解説
理科	高橋	学習指導要領の解説
体育	川西	学習指導要領の解説、実技の指導
音楽	大野内	学習指導要領の解説、弾き歌い、声楽、リコーダー、ピアノ
図画工作	佐伯	学習指導要領の演習・解説、デッサンの実技・ポイントの指導
道徳	白石	学習指導要領の解説など
総合	高橋	学習指導要領の解説
通知・答申 (学習評価・次期学習指導要領)	今崎	答申・通知の解説、学習のポイント
生徒指導（いじめ）	今崎	生徒指導のポイントなど
教育法規	杉山	教育法規に関する穴埋めの問題の演習、解説
教育原理	白石	過去問の解説
教育心理	牧	過去問の解説
特別支援教育	木村・李木	特別支援教育についての講義
グループワーク	森	グループワークのポイント
自己PR・願書の書き方	村上	書き方のポイント解説
模擬授業	今崎	模擬授業のポイント

面接	今崎	面接のポイント
論述形式問題の書き方	森下	過去問の解説、書き方のポイント

【表2：春期セミナー時間割】

	2/13 (月)	2/14 (火)	2/16 (木)	2/17 (金)	2/24 (金)	2/27 (月)
1 コマ	スタート会		国語 岡	図工・理論 佐伯		生徒指導 (いじめ) 今崎
2 コマ	国語 岡	音楽 大野内	論述の書き方 森下	答申・通知 (学習評価) 今崎		教育原理 白石
3 コマ	グループワーク 森	声楽・リコー ダー・ピアノ 大野内		面接 今崎	国語 岡	

	2/28 (火)	3/1 (水)	3/2 (木)	3/3 (金)	3/6 (月)	3/7 (火)	3/8 (水)
1 コマ	教育心理 牧	答申・通知 (次期指導要領) 今崎	体育指導法 川西		社会 村上		特別支援 李木
2 コマ	道徳 白石	指導要領解説 (国語) 橋村	国語 岡	教育法規 杉山	願書・自己PR 村上	反省会	特別支援 李木
3 コマ			図工・実技 佐伯	指導要領解説 (体育) 川西	総合 高橋	模擬授業 今崎	特別支援 木村
4 コマ							特別支援 木村



【写真1：春期スタート会】



【写真2：春期・社会セミナー】

1. 2 前期セミナー

4年次前期、授業や卒業研究などと並行して教員採用試験対策チャレンジセミナーも行われる。セミナー代表が事前調査を行い、できるだけ全員が参加できるよう時間割を組む。表3・4以外では、国語系教員やゼミ担当教員による小論文・自己PR文の添削指導等、時間割にない支援も随時行われている。学生たちは、今年度から配属された教職センター常駐教員にも、教員採用試験など進路に関する相談のために訪れていた。



【写真3：前期・図工実技セミナー】



【写真4：前期・集団討論セミナー】

【表3：前期セミナー一覧】

内容	担当	詳細
グループワーク	森	グループワークの演習，ポイント
教職教養	今崎	教職教養の演習，解説
図画工作	佐伯	図工の理論問題の演習，デッサンの実技・ポイント
集団討論	佐伯	集団討論の演習，ポイント
体育実技	川西・体育専修学生	体育館・運動場での実技演習
理科	高橋	過去問の解説
音楽	大野内	音楽の実技
国語	岡	過去問の解説

【表4：前期セミナー時間割】

	月	火	水	木	金
1コマ			音楽 大野内		
3コマ				音楽 大野内	図画工作 佐伯
4コマ	教職教養 今崎	理科 高橋			体育実技 川西
5コマ		グループワーク 森			
6コマ	集団討論 佐伯				

1. 3 夏期セミナー

6月28日にスタート会を実施し、取組への意欲を高めた後、夏期休業に入ると二次・三次試験対策の夏期セミナーを本格的に開始した。



【写真5・6：夏期スタート会の様子】

二次対策の内容は、模擬授業、面接練習^(表5)、集団討論、音楽実技^(表6)、体育実技等である。事前にセミナー代表が教員のところへ出向き、模擬授業と面接指導の担当時間を決める。セミナー代表が表を作成し、希望する時間帯に学生が名前を記入する。1コマにつきおおよそ4人程度の学生が参加する。複数の教室を使用して模擬授業と面接指導を同時展開している。今年度は、これまで以上に同時展開が多くなっている。下記の一覧以外での支援も、随時行われている。なお、一覧はセミナー委員が作成した表をもとに掲載したが、当日の変更については表に反映されていないものもある。

【表5：二次試験対策セミナー一覧】

	7月31日（月）		8月1日（火）		8月2日（水）		8月3日（木）		8月4日（金）	
コマ	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬
1	小川		小川 白石		小川		小川		岡	
2			小川		小川		佐伯	小川 三田	牧岡	三田
3	牧 森	村上	森				佐伯	三田	牧岡 橋村 森	三田 佐伯
4	小川	村上	小川		小川	岡	高橋 三田	小川	高橋	三田 佐伯
5						岡				

	8月7日（月）		8月8日（火）		8月9日（水）		8月10日（木）		8月11日（金）	
コマ	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬
1							佐伯	森下	今崎 森下	小川
2	小川 今崎		三田	岡	三田	小川	今崎 三田 佐伯	森下	今崎 三田 森下	小川 岡
3	小川 今崎		白石 森	岡	白石 三田	小川	森下 白石 佐伯	三田 岡	森下 三田	小川 岡 今崎
4	小川		白石	岡	三田	小川	森下 佐伯	三田 岡	森下 三田	今崎 岡

	8月12日（土）		8月13日（日）		8月14日（月）		8月15日（火）		8月16日（水）	
コマ	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬
1	森下	今崎	小川	今崎	佐伯	今崎	佐伯 小川	今崎 岡	佐伯	今崎
2	森下	今崎	小川	今崎	佐伯	小川 今崎	佐伯 小川	今崎 岡	岡 小川	今崎 三田
3	今崎	森下	今崎	小川	橋村 今崎	小川	橋村 今崎 小川	岡	橋村 小川 岡	今崎 佐伯 三田
4	今崎	森下	今崎	小川	今崎	小川			小川 岡	三田 今崎

	8月17日（木）		8月18日（金）		8月21日（月）		8月22日（火）		8月23日（水）		8月24日（木）		8月25日（金）	
コマ	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬	面接	模擬
1		小川 今崎	小川		岡	小川	牧			小川			小川	
2	牧	小川 今崎		岡	岡		牧	岡	牧	佐伯	三田		小川	三田
3	高橋 牧	今崎 佐伯 三田	高橋	三田	白石	佐伯		佐伯 三田	牧	岡				
4	高橋 白石	今崎 三田			白石	佐伯	白石 佐伯				森	高橋	小川	

【表6：夏期・音楽実技セミナー一覧】

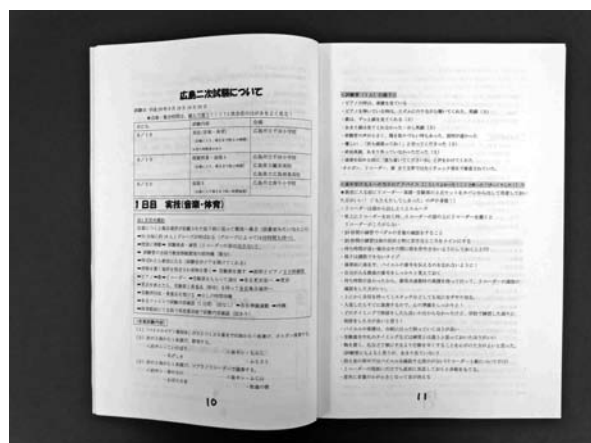
日程	大野内	善本
7月31日（月）	長崎県人会，1名	
8月1日（火）	7名	8名
8月2日（水）	12名	
8月3日（木）		20名
8月4日（金）	8名	
8月7日（月）	山口県人会，7名	14名

日程	大野内	善本
8月8日（火）	15名	
8月9日（水）		
8月10日（木）	12名	
8月15日（火）		22名
8月16日（水）	広島県人会リハーサル	山口県人会リハーサル

2 「顔晴り（がんばり）」の取組の実際

2. 1 教員採用試験等報告書「顔晴り」

「顔晴り」とは、教員採用試験等報告書のことである。従来通り学生が主体の取組ではあるが、教職センターが関与しており、全学的な取組となっている。



【写真7・8：教員採用試験等報告書「顔晴り」】

今年度の報告書は126頁で、チャレンジセミナー、自治体ごとに行われた学習会、ゼミ単位での学習会、小学校教員採用試験、中学校教員採用試験、栄養教諭採用試験、一般企業採用試験（後日、配付された）と非常に幅広い内容となっている。各試験に向けた学習方法、採用試験の実際、後輩へのアドバイスが詳細に記述されている。卒業生が受験した小学校教員採用試験についても掲載されている。

この報告書は、学年を問わず希望する学生に配付しており、教員採用試験等の受験を考えている学生にとって貴重な資料である。学生を指導・支援する上で、教員にも非常に役立つ資料である。

2. 2 教員採用試験等報告会「顔晴りの会」

「顔晴りの会」とは、教員採用試験等報告会のことであり、今年度は11月24日（金）5コマ目に本学641教室で実施された。例年通り、全体会、分科会の2部構成で行われた。



【写真9：「顔晴りの会」全体会の様子】



【写真10：「顔晴りの会」分科会の様子】

全体会では、セミナー委員の代表、教職センター長による挨拶の後、小学校教員採用試験を受験した学生3人、一般就職をした学生1人からの報告が行われた。

分科会では、広島、島根、山口、愛媛・神奈川、九州、一般就職・栄養教諭の6ブースに分かれて、教員採用試験報告書に沿って自治体の傾向に沿った学習方法等の報告、質疑応答が熱心に行われた。運営側である4年生が54人、1年生から3年生までが126人、教員が12人と、200人近い参加者があった。初等教育学科4年生チューター、セミナー委員の副代表による終わりの言葉で、幕を閉じた。

3 平成29年度実施公立小・中学校等教員採用試験の結果

平成29年度に実施された公立小・中学校等教員採用試験の結果は、表7の通りであった。

【表7：公立小・中学校等教員採用試験の結果(判明分)】

	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		栄養教諭		計
	在	卒	在	卒	在	卒	在	卒	在	卒	
神奈川県川崎市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
島根県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
岡山県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
広島県・市	28	16	0	0	0	1	1	0	0	1	47
山口県	6	2	0	1	0	0	0	0	0	0	9
愛媛県	3	3	1	0	0	0	0	0	0	0	7
福岡県	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
佐賀県	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
長崎県	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0	6
大分県	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	5
沖縄県	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
計	45	31	1	1	0	1	1	0	0	1	81

4 成果と課題

平成29年度は、セミナー代表を中心として、学生自身も協働性・同僚性を生かした取組ができていた。学生主体による運営を維持しながらも、教員による支援も手厚くなり、取組は充実度を増した。教職センターにも常駐教職員が配属され、学生に対するサポート体制も強化した。

卒業生も含め、合格者数も昨年度より増加した。合格者数、合格率ともに過去最高の結果となった。学生主体の運営が奏功した点、教員による支援体制が充実した点の他、全国的に教員採用試験の平均合格倍率が昨年度よりも減少傾向にあった点も影響したのであろう¹⁾。とはいえ、この状況が永らく続くとは言えないため、4年生を対象としたセミナーを充実させるだけでなく、現在実施されている学年別教採ガイダンス（セミナー）にも力を入れていく必要があるだろう。4年生に対しても、4年次後期の教職実践演習や卒業前の3月に行われる採用前セミナーを充実させ、学校現場に出る前に資質・能力を高めていかなければならない。

昨年度の課題であった「顔晴りの会」の出席率については、運営側の4年生の出席者も増え、全体の参加者数も増加した。ただし、昨年度と同様に初等教育学科以外の参加者が少なかったため、学科・学年を越えた学生への広報もさらに充実させる必要がある。

土台となる大学教育と教員採用試験対策に向けた取組の往還を今後も充実させるとともに、大学全体で学生を支援していく体制づくり、セミナーに参加しやすい環境づくりをさらに進めていかなければならない。

参考文献・資料

- ・岡利道 他編『初等教育学入門』広島文教女子大学 初等教育学科 平成21年
- ・佐伯育郎「公立小・中学校教員採用試験に向けた取組の実際」(『広島文教女子大学 教職センター年報 2016年第4号』広島文教女子大学教職センター, 平成28年所収)
- ・佐伯育郎「公立小・中学校教員採用試験に向けた取組の実際」(『広島文教女子大学 教職センター年報 2017年第5号』広島文教女子大学教職センター, 平成29年所収)
- ・『顔晴り』広島文教女子大学教職センター 平成29年

註

- ・1)『平成29年12月11日 教育新聞付録 教員採用ジャーナル』教育新聞社 平成29年。教育新聞社の調査では, 回答のあった49自治体の新卒者の合格倍率は平均3.6倍で, 既卒者を含む全体の平均倍率は4.6倍となっている。昨年の新卒者の平均倍率は3.9倍であり, 半数以上の35自治体で昨年より新卒者の合格倍率が下がったと報じている。